7月６日（月曜日）「心を見守れ」

【新改訳 2017】

箴言　4•20－27

「力の限り、見張って、あなたの心を見守れ。いのちの泉はこれからわく。」（23節）

　近ごろよく、「今は心の時代である」と言われます。このことばは、これまでの物や金や技術の進歩による便利さが幸福の条件であるという考え方を改めようとするものでしょう。なぜなら、人間の本当の幸福はそれらによっては得られないからです。問題は心です。

　バブル経済も崩壊し、モーレツ社員は反省を余儀なくされ、物はあっても犯罪は減少せず、学校や家庭でさえ暴力やいじめが絶えない現状です。さらに、多くの人が生きることに不安やむなしさを訴えています。心が病んでいるのです。

　聖書は、約 3000 年も前から、「いのちの泉」は「心」にあると教えています。この心が創造主な

る神につながる時、精神的、霊的いのちの祝福が泉のように湧き出るのです。神を信じ、祈りつつ、みことばによって心を守る人生でありますように。

～祈り～

主よ。私たちの心は、生来、罪と悪を帯びています。どうぞ、きよめてください。そして、いのちの泉のわくところとしてください。

【学びのために】

エレミヤ17•9－10参照。